

鐵と鋼 第貳年第七號 大正五年七月

目次

本邦製鐵事業の過去及將來(承前)	野呂景義	六七九
製鐵事業の副産物に就て	黒田泰造	六九三
鐵粉鑛の處理法に就て(承前)	岡田陽一	七〇一

拔萃

鐵及鋼に於ける窒素の現出並に其影響(承前)	七一
鋼の熱處理法に關して	七一九
昨年度に於ける世界商船建造額	七二六
戰亂勃發後の獨逸經濟事情	七三一
汽罐工事に對するオキシ、アセチレン焰使用に就きて	七三四
新ハイスピード工具鋼	七四〇

雜錄

金屬處理方法	七四三	タングステン鑛の選鑛	七四六
亞鉛引鐵版製造装置に於ける	七四三	英國鐵鋼協會秋季大會	七四九
亞鉛槽	七四三	理化學研究所研究事項	七四八
製鐵業調査會の經過	七四四	學士院授賞	七四九

東京製鋼株式會社鑄鋼所	七五一	栗木鐵山會社和解	七五三
大倉組廣島製鐵所	七五一	神戸製鋼所の擴張	七五三
大阪製鋼所	七五一	日本鋼管株式會社擴張完成	七五三
南滿鞍山站製鐵所	七五二	亞鉛工業の勃興	七五四
新製鐵所設立(桃中鐵山)	七五二	木造船の建造	七五五
久原製鐵所	七五三	逓信省船用品検査所	七五五
安川製鐵所	七五三	製鐵業調査會議(承前)	七五五

統計

日本鐵鋼協會記事	七七七
内外雜誌主要題目	二一
附錄製鐵業振興策	六九

大正五年七月廿三日印刷
大正五年七月廿五日發行
(定價五拾錢)

編輯 東京市芝區三田綱町一番地 落合 敏三郎
 發行人 東京市神田區美土代町二丁目一番地 島 連太郎
 印刷 東京市神田區美土代町二丁目一番地 三 秀 舍
 發行所 東京市芝區南佐久間町二丁目九番地 日本鐵鋼協會
 電話 芝五四一三番
 振替貯金口座東京一九三番